

星野リゾート 軽井沢ホテルブレストンコート (長野県軽井沢町)
 軽井沢の自然と、スイーツ、遊び心も詰めこんだ
 「森のアフタヌーンティー」提供スタート

提供開始 2018年3月1日

美食のホテル「星野リゾート 軽井沢ホテルブレストンコート」は、2018年3月1日から、新たに「森のアフタヌーンティー」の提供を開始します。森のアフタヌーンティーは、木洩れ陽をモチーフにした木製のBOXと、旬の素材を使った食事とスイーツで、軽井沢の風景を表しています。その仕立てには、パティシエの技と遊び心も込められており、BOXの扉を開けるワクワク感、中の世界に触れたときの驚きも楽しめる、新感覚のアフタヌーンティーです。軽井沢の四季を身近に感じながら、開放的な気分でリゾートでのティータイムを過ごせます。



森のアフタヌーンティー「春」

軽井沢の自然の風景を表した、
 新感覚の森のアフタヌーンティー

軽井沢ホテルブレストンコートは、四季折々に表情を変える豊かな自然に囲まれたリゾートホテルです。身体が包まれるような大きなソファや、爽やかな風が通り抜けるオープンテラスをしつらえたラウンジは、都会では体験できない開放感があります。ここで、2018年春から新たに、森のアフタヌーンティーの提供を開始します。

森のアフタヌーンティーは、一般的なハイティーツリーではなく、自然の温もりが感じられる木製のBOXを使用します。BOXと、旬の素材の食事とスイーツで、軽井沢の自然の風景を表しています。扉を開けるワクワク感、中の世界に触れたときの驚きも楽しめる、新感覚のアフタヌーンティーです。



アフタヌーンティーBOXには、 パティシエの技と遊び心がいっぱい



森のアフタヌーンティー「春」。BOXの扉や引き出しを開くと、軽井沢の風景が広がります

森の木洩れ陽をモチーフにした、ホテルオリジナルのアフタヌーンティーBOXは、扉を開くと軽井沢の風景が目の前に広がります。軽井沢の自然を模した、軽食やミニャルディーズ（ひと口菓子）が、BOXいっぱいに並び、畑に見立てた引き出しの中には、ミニャルディーズの花が咲く可憐な花畑のようです。

ミニャルディーズは、タルトやマカロングミアン（フランス北部ピカルディ地方アミアンのマカロン）、パート・ド・フリユイ（フルーツピューレを固めたゼリー）など全10種類。パティシエの技術が凝縮された、丁寧な細工を鑑賞するのも楽しみです。

アフタヌーンティーの軽食として欠かせないサンドウィッチは、パンの代わりに、桜やヨモギを練りこんだカラフルなマドレーヌを使用し、信州サーモンやハム、ソーセージを挟みます。クレープやミニバーガーも、手の込んだ仕立てで、食べごたえも十分です。アフタヌーンティーBOXには、パティシエの遊び心も詰まっています。

アフタヌーンティーで、軽井沢の四季の素晴らしさを伝えます



森のアフタヌーンティー「夏」



「夏」の引き出しは野菜畑。収穫の楽しみも味わえます

森のアフタヌーンティーは、味わうことでその時の季節を実感できます。春は菜の花、桜とヨモギ、夏はトマトや杏、秋はかぼちゃに葡萄、冬は洋梨や柚子など、旬の素材を使ったアフタヌーンティーを通して、軽井沢の四季の素晴らしさを伝えていきます。

「森のアフタヌーンティー」概要

- 提供開始：2018年3月1日より通年提供
 - 時間：12:00～17:30ラストオーダー ＊事前予約可
 - 場所：ザ・ラウンジ
 - 予約方法：軽井沢ホテルプレストンコートへ電話にて（TEL：0267-46-6200）
 - 料金：4,500円（税・サービス料別）
- *仕入れ状況により料理内容や食材が一部変更になる場合があります
*季節に寄り内容が変わります



星野リゾート 軽井沢ホテルプレストンコート

軽井沢の小高い丘の上の木立に囲まれたリゾートホテルです。客室はすべて独立型のコテージタイプ、森の空気を肌で感じることでできる、心身ともにやすらげる時間を提供します。

住所：長野県軽井沢町星野 TEL：0267-46-6200 URL：http://www.blestoncourt.com/

部屋数：39室 チェックイン：15:00/チェックアウト：12:00

宿泊料金：17,000円～（2名1室利用時1名あたり 1泊朝食付き 税・サービス料込）

アクセス：JR北陸新幹線 軽井沢駅南口から専用シャトルバスで約20分

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先：星野リゾート グループ広報

TEL：03-5159-6323 FAX：03-6368-6853 E-mail：pr-info@hoshinoresort.com